

2019 年度(令和元年度) 共同募金事業報告



社会福祉法人 高知県共同募金会

目 次

第1	共同募金の実施状況.....	1
1	実施期間.....	1
2	募金実績.....	1
3	一般募金.....	2
4	歳末たすけあい募金.....	5
5	テーマ型募金.....	5
第2	共同募金以外の寄附金.....	6
1	受配者指定寄附金.....	6
2	赤い羽根福祉基金とこどもたちの明るい未来づくり基金.....	6
第3	共同募金等による事業.....	7
1	実施状況.....	7
2	「当年度地域枠」による助成.....	8
3	「地域力増進枠」による特別助成.....	8
第4	民間団体の助成事業.....	9
1	中央競馬馬主社会福祉財団.....	9
2	車両競技公益資金記念財団.....	9
第5	災害見舞金.....	9
第6	災害たすけあい活動.....	10
1	県外災害.....	10
2	災害等準備金の拠出.....	10
第7	顕彰.....	11
第8	会務の運営.....	11
1	理事会.....	11
2	評議員会.....	12
3	監査.....	12
4	評議員選任・解任委員会の招集等.....	13
5	配分委員会.....	13
6	中央競馬馬主社会福祉財団助成事業推薦委員会.....	13
7	中央共同募金会及び中国四国ブロック共同募金会.....	13
8	市町村共同募金委員会事務局長・事務担当者会.....	14
参考資料	共同募金の年次推移.....	15

第1 共同募金の実施状況

1 実施期間

- (1)一般募金：10月1日から12月31日まで
 (2)歳末たすけあい募金
 ア NHK歳末：12月1日から12月25日まで
 イ 地域歳末：12月1日から12月31日まで
 (3)テーマ型募金：1月1日から3月31日まで

2 募金実績

募金実績は、一般募金と歳末たすけあい募金を合わせて1億2千7百万円余りで、前年度と比べおよそ2百万ほど、1.7パーセントの増となり、平成25年度以来、6年ぶりに前年度実績を上回った(表-1)。

これは、テーマ型募金の増加や中央共同募金会を通じた法人募金の増加、NHK歳末たすけあい募金において大口寄附(1件、100万円)等があったことによる。

また、募金方法別では、戸別募金が最も多く全体の7割ほどを占め、法人募金と合わせるとこの2つで概ね9割ほどを占めている(表-2)。

【表-1】

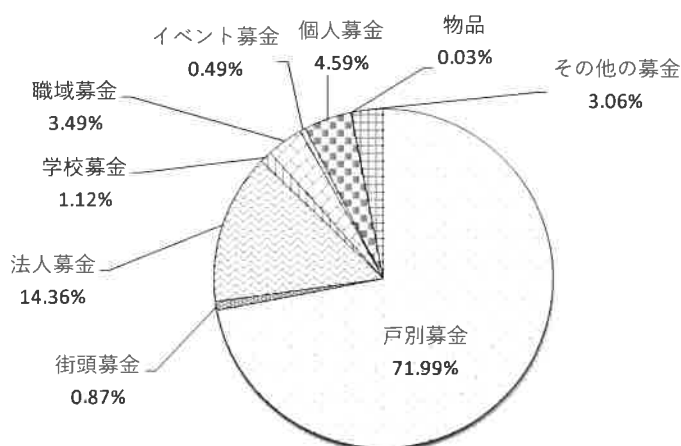
(単位：千円)

共同募金	令和元年度(2019年度)				(参考)過年度実績額		
	目標額	実績額	目標達成率	対前年度比	平成30年度 (2018年度)	平成29年度 (2017年度)	平成28年度 (2016年度)
一般募金	118,481	106,405	89.8%	101.4%	104,901	106,267	108,820
うちテーマ型募金	1,500	1,928	128.5%	510.1%	378	523	804
地域歳末たすけあい募金	17,061	17,174	100.7%	99.5%	17,266	17,660	17,838
NHK歳末たすけあい募金	4,458	4,243	95.2%	121.0%	3,506	4,166	3,898
合 計	140,000	127,822	91.3%	101.7%	125,673	128,093	130,556

【表-2】

(単位：円)

募金方法	実績額	構成比
戸別募金	92,013,819	71.99%
街頭募金	1,110,586	0.87%
法人募金	18,359,194	14.36%
学校募金	1,429,684	1.12%
職域募金	4,467,254	3.49%
イベント募金	624,516	0.49%
個人募金	5,860,680	4.59%
物品	41,040	0.03%
その他の募金	3,915,436	3.06%
合 計	127,822,209	100.00%



3 一般募金

(1) 市町村共同募金委員会の取組み

市町村共同募金委員会(以下「市町村共募」という。)は、地域の状況に応じて、戸別募金や法人募金、学校募金等に取り組んでいる。募金額は、前年度と比べて金額でおよそ百九十万円ほど、率では1.9ポイントの減となっている。

【令和元年度一般募金市町村別実績】

(単位：円)

市町村名	令和元年度 2019年度	平成30年度 2018年度	増減額	対前年度比
1 高 知 市	30,788,060	31,226,994	-438,934	98.6%
2 室 戸 市	2,689,746	3,028,942	-339,196	88.8%
3 安 芸 市	2,923,996	3,121,277	-197,281	93.7%
4 南 国 市	9,471,226	9,074,024	397,202	104.4%
5 土 佐 市	5,442,097	5,395,959	46,138	100.9%
6 須 崎 市	3,451,904	3,776,839	-324,935	91.4%
7 宿 毛 市	2,917,687	2,948,373	-30,686	99.0%
8 土 佐 清 水 市	1,950,361	1,998,943	-48,582	97.6%
9 四 万 十 市	4,130,650	4,150,245	-19,595	99.5%
10 香 南 市	5,724,076	6,112,308	-388,232	93.6%
11 香 美 市	4,687,425	4,715,111	-27,686	99.4%
12 東 洋 町	1,022,095	1,013,620	8,475	100.8%
13 奈 半 利 町	493,954	497,290	-3,336	99.3%
14 田 野 町	740,816	711,100	29,716	104.2%
15 安 田 町	572,954	607,077	-34,123	94.4%
16 北 川 村	443,750	450,300	-6,550	98.5%
17 馬 路 村	325,800	321,501	4,299	101.3%
18 芸 西 村	742,426	752,080	-9,654	98.7%
19 本 山 町	957,205	946,068	11,137	101.2%
20 大 豊 町	986,868	976,338	10,530	101.1%
21 土 佐 町	891,977	932,422	-40,445	95.7%
22 大 川 村	136,700	168,300	-31,600	81.2%
23 い の 町	2,732,191	2,953,368	-221,177	92.5%
24 仁 淀 川 町	1,201,925	1,218,907	-16,982	98.6%
25 中 土 佐 町	1,450,381	1,407,162	43,219	103.1%
26 佐 川 町	2,719,758	2,742,150	-22,392	99.2%
27 越 知 町	1,672,002	1,662,637	9,365	100.6%
28 梶 原 町	853,114	798,867	54,247	106.8%
29 日 高 村	1,323,623	1,567,788	-244,165	84.4%
30 津 野 町	1,200,339	1,202,220	-1,881	99.8%
31 四 万 十 町	2,550,213	2,560,840	-10,627	99.6%
32 大 月 町	1,185,753	1,194,445	-8,692	99.3%
33 三 原 村	534,109	537,203	-3,094	99.4%
34 黒 潮 町	1,308,933	1,342,703	-33,770	97.5%
合 計	100,224,114	102,113,401	-1,889,287	98.1%

【一般募金募金方法別実績】

(単位：円)

	令和元年度(2019年度)		平成30年度 (2018年度)	平成29年度 (2017年度)
	実績額	対前年度増減		
戸別募金	75,541,568	△ 1,382,031	76,923,599	79,468,061
街頭募金	1,060,446	119,473	940,973	1,038,879
法人募金	14,476,233	△ 727,771	15,204,004	13,187,128
学校募金	1,327,011	△ 66,637	1,393,648	1,430,808
職域募金	2,847,434	△ 9,804	2,857,238	2,857,351
イベント募金	278,390	20,706	257,684	199,927
個人募金	1,251,831	152,251	1,099,580	1,594,448
その他の募金	3,441,201	4,526	3,436,675	2,889,943
計	100,224,114	△ 1,889,287	102,113,401	102,666,545

(2) 高知県共同募金会の取組み

ア 共同募金運動開始式の実施

高知県共同募金会(以下「県共募」という。)は、10月1日、高知市中央公園北口において開始式を行った。

(ア)オープニングセレモニー(「葛島保育園」の園児によるダンス)

(イ)会長挨拶

(ウ)赤い羽根空の第一便伝達式

「メッセージ」と「赤い羽根」の伝達

*厚生労働大臣から高知県知事及び高知市長あて

*中央共同募金会会長から高知県共同募金会会長及び高知市共同募金委員会会長あて

(エ)激励の言葉：高知県知事(代理 県地域福祉部副部長)

(オ)街頭募金：関係者及び開始式出席者により実施(113人、48,937円)

(前年度：83人、43,166円)

イ 法人への協力依頼(法人募金・職域募金)

従来から協力を依頼している法人(30社)と、帝国データバンクから入手した法人データをもとに選定した584社に募金の協力依頼を行った。その結果、56件、1,356,124円(前年度：43件、1,319,600円)の寄附を受けた。

ウ 国の出先機関への協力依頼(職域募金)

国管轄の47出先機関に対して職域募金の依頼を行い、9件、192,734円(前年度：6件、36,800円)の寄附を受けた。なお、県及び市町村等の機関における職域募金は、市町村共募から依頼している。

エ まんがフェスティバルへの参加

令和元年11月2日及び3日に開催された「こうちまんがフェスティバルまんさい」に参加し、募金活動とPR活動を行い、52,701円(前年度：28,170円)の寄附を受けた。

オ 通年設置募金箱

県立ふくし交流プラザに募金箱を設置し、8,279 円の寄附を受けた。

カ 「赤い羽根」自動販売機

「赤い羽根」自動販売機は、企業の社会貢献活動(CSR活動)の一環として、「赤い羽根」マークがついた自動販売機で飲み物を購入すると、その売上の一部が共同募金に寄附される仕組みである。

令和元年度は次のとおり飲料メーカー 8 社の協力により実施しているが、近年、設置先や設置台数が厳しい状況となってきた。

設置者		寄附金額(円)	設置先	台数
1	(株)伊藤園	202,182	(株)四国銀行本店及び支店	8
			(福)南国市社会福祉協議会	1
			(福)しまんと町社会福祉協議会	1
			(福)長い坂の会	1
			高知医療センター	1
			春野運動公園	2
			高知県立ふくし交流プラザ	2
2	(株)ジャパンビバレッジ ホールディングス	92,789	県民体育館 1 階入口	1
			(福) C I J 福祉会	1
			高知県立ふくし交流プラザ	2
3	(株)ムラタ	121,659	高知医科大学医学部附属病院内	2
4	サントリービバレッジサービス(株)	5,649	(福)愛成会	1
5	(株)ウエストアライアンス	33,939	(福)一条協会	1
			総合あんしんセンター	1
6	(株)アペックス	11,318	総合あんしんセンター	1
			高知医療センター	1
7	(有)デイリーのなみ	2,465	総合あんしんセンター	1
8	(株)サンガリア	38,501	(福)安芸市社会福祉協議会	1
			(福)土佐市社会福祉協議会	1
合 計		508,502		30

キ 寄附金つき商品

寄附金つき商品は、企業の社会貢献活動の一環として、寄附金付き商品を購入すると、その売上の一部が共同募金に寄附される仕組みである。

法人名	寄附金額	商品	備考
(株)レデイ薬局	28,166 円	スポーツドリンク 清涼飲料水	期間限定 LOVE マイタウンプロジェクト

ク 広報活動

共同募金への理解や協力を図るため、次の広報や啓発を実施している。

CM放送	・放送局（3社）の協力によるラジオ・テレビスポットの放送、放映を実施した。												
電光掲示	・四国銀行の協力により、運動期間中、同行の電光掲示板による広報を実施した。												
ポスター掲示	・全国統一ポスターを公共施設等に掲示した。 ・J R 5 駅の構内へポスターを掲出した。 期間：10/2～10/8、費用：12,221 円												
広報誌の活用	・県社会福祉協議会機関紙「玉手箱」、「てをつなごう」を使って広報を実施した。 (市町村共募による市町村広報誌や市町村社会福祉協議会広報誌を使った広報の実施)												
ニュース素材の提供	・報道関係機関へ行事概要の提供を行った。												
広報用チラシの作成 (募金の使途やありがたうメッセージを掲載)	<div><div><div>・高知市版 (89,000 部)</div><div>・安芸ブロック版 (18,000 部)</div><div>・中央東ブロック版 (40,500 部)</div><div>・中央西ブロック版 (31,500 部)</div><div>・高幡ブロック版 (20,000 部)</div><div>・幡多ブロック版 (39,500 部)</div></div><div>}</div><div>238,500 部</div></div>												
赤い羽根ステッカーの配付(寄附文化の醸成)	・若い世代へのPRとして、教育委員会、市町村共募を通じて、共同募金のシンボルである赤い羽根のステッカーを公立小学校に配付した(37,200 枚)。												
募金運動用資材を活用した広報	<div><div>・市町村共募とともに中央共同募金会が製作した資材や県独自のグッズを使用し共同募金の周知や広報を実施した。 <県独自で製作したもの></div><table><tr><td>資材名</td><td>数量</td><td>費用</td><td>備考</td></tr><tr><td>ボールペン</td><td>9,500 本</td><td>432,250 円</td><td>のし箱入り</td></tr><tr><td>ポケットティッシュ</td><td>14,000 個</td><td>83,160 円</td><td>送料含む</td></tr></table></div>	資材名	数量	費用	備考	ボールペン	9,500 本	432,250 円	のし箱入り	ポケットティッシュ	14,000 個	83,160 円	送料含む
資材名	数量	費用	備考										
ボールペン	9,500 本	432,250 円	のし箱入り										
ポケットティッシュ	14,000 個	83,160 円	送料含む										

4 歳末たすけあい募金

- (1) NHK高知放送局玄関フロアに人員を配置し、募金の受付を行った。
- (2) 文書により、県内の各団体、企業及び官公署等 814 ヶ所に募金への協力を要請するとともに、県内の郵便局、銀行、信金、農協、漁協等に、募金の受付を依頼した。
- (3) 中央共同募金会が発送するDMに、高知県版チラシの同封を依頼した。
- (4) 四国銀行と高知中央ロータリークラブによるチャリティー野球大会の開始式に出席し、寄附金の贈呈を受けた。

5 テーマ型募金

「地域福祉活動推進プロジェクト」として、広域テーマ募金 1 団体(R1. 7.22 承認)と地域テーマ募金 2 団体(R1. 9.26 承認)の参加を承認し、事前研修を実施するなど支援を行った。

また、県共募は、参加3団体に活動テーマや募金の使い道を明記した、団体専用の「郵便振替用紙付き募金チラシ」を作成して現物給付するとともに、3団体を列記した専用チラシを作成し、企業・関係自治体等335ヶ所に協力依頼文書とともに送付した。

参加団体は、解決したい課題や自らの活動の必要性を訴えながら募金活動を行い、その実績は次のとおりとなった。特に、「高知市こども劇場」は、活動を活発に行うことにより目標額を上回る成果を上げている。

【テーマ型募金参加団体及び助成額】

(単位：円)

区分	参加団体名	活動テーマ	目標額	実績額	助成額
広域	認定NPO法人 カンガルーの会	子育て支援・児童虐待予防研修会の開催	500,000	266,839	273,000
地域	NPO法人 高知市こども劇場	子どもと文化と地域をつなぐ特別公演	1,000,000	1,403,862	1,803,000
	社会福祉法人 土佐市社会福祉協議会	土佐市子ども食堂応援隊	300,000	257,030	300,000
合 計			1,800,000	1,927,731	2,376,000

第2 共同募金以外の寄附金

1 受配者指定寄附金

受配者指定寄附金は、社会福祉事業の用に供される土地、建物及びその他の設備の取得若しくは改修の費用や経常的経費に充てるため、寄附者が社会福祉法人等の受配者を指定して行う寄附で、税制上の優遇措置を受けられるものである。

なお、令和元年度は、受配者指定寄附の取扱いはなかった。

2 赤い羽根福祉基金とこどもたちの明るい未来づくり基金

中央共同募金会とアサヒ飲料株式会社の協働プログラムとして、中央共同募金会がアサヒ飲料株式会社から寄附を受け入れ、都道府県共同募金会を通じて「こども食堂」の運営等に助成を行っている。

助成先は、高知県社会福祉協議会に推薦を依頼し決定している。

(単位：円)

助成先	助成額	助成物品	主な活動内容と使途
高知市布師田地区 社会福祉協議会	160,000	「三ツ矢サイダー 500PET」 2 「カルピスプラボトル 470」 2	こども食堂の運営にかかる備品類(予冷庫等)や調理器具、食器類の購入
しまんと町 社会福祉協議会	160,000	「三ツ矢サイダー 500PET」 2 「カルピスプラボトル 470」 2	地域食堂の運営にかかる備品類(オーブンレンジ、業務用スूपジャー等)や広報用機器(CD ラジカセ、デジカメ、のぼり旗)他消耗品の購入

第3 共同募金等による事業

1 実施状況

高知県共同募金会が令和元年度に行った事業は次のとおりである。

(単位：千円)

助成先等使途				助成金等	主な事業内容
共同募金事業	一般募金	市町村社会福祉協議会等		61,292	一人暮らしの高齢者に対する給食サービス、ふれあい交流、福祉教育の推進、ボランティアの育成その他地域福祉推進事業
		社会福祉法人	9施設	6,302	民間の社会福祉施設やNPO法人、ボランティア団体等の備品・機器・車輛の購入、各種大会・研修会の開催など
		NPO・ボランティア団体	5団体	2,897	
		更生保護・障害者団体等	1団体	142	
		その他の団体	2団体	842	
		県共募後援事業	1団体	200	高知県民生委員児童委員大会開催経費
		当年度地域枠		1,000	緊急性や即応性がある事業に対する助成
		地域力増進枠		2,867	地域の福祉に具体的な変化をもたらす事業に対する特別助成
		テーマ型募金	3団体	2,376	地域福祉活動推進プロジェクトの参加団体に対する助成
		子ども食堂実施団体	2団体	41	アサヒ飲料(株)からの寄付物品を子ども食堂運営団体へ供与
		小 計		77,959	
	歳末たすけあい募金	地域歳末たすけあい		17,173	年末年始の時期を中心に行う、支援を必要とする方々に対する見舞金品の贈呈や、特別給食サービス、友愛訪問などの地域福祉活動
		NHK歳末たすけあい		3,017	社会福祉施設・小規模作業所でのクリスマス会、餅つき大会などの行事や、長期療養者・里子への見舞金の贈呈
		小 計		20,190	
	合 計			98,149	
	管理運営	災害等準備金		3,700	積立金
		災害等準備金拠出金		2,800	大規模災害に伴う広域支援に係る拠出金
		募金運動推進費		26,429	
		合 計		32,929	
	共同募金 合計				131,078
共同募金外	冠基金による助成金			320	2団体が運営する子ども食堂への助成金
	災害見舞金			520	火災や自然災害の被災者に対する見舞金
	災害義援金			7,789	台風等自然災害の被災者に対する義援金
共同募金外 合計				8,629	
総 計				139,707	

2 「当年度地域枠」による助成

当年度地域枠は、緊急又は即応な対応が必要な福祉ニーズに当該年度に的確で迅速に助成するものであり、元年度は1件について採択している。

なお、10月に追加募集を行ったが新たな申請はなかった。

(単位：円)

採択	市町村	事業内容	助成額
一次	四万十市	社会福祉法人ほっとハート「共同作業所ほっとハート」 障害者の就労支援に係る機器整備	180,000

3 「地域力増進枠」による特別助成

特別助成は、助成のあり方を見直す観点から地域の福祉に具体的な変化をもたらす事業として、市町村共募が当該市町村の社会福祉協議会等と協議・調整を行いながら計画を組み立て取り組む事業を支援するものである。

令和元年度(令和2年度実施事業)は、次のとおり8件、総額2,867,000円を助成する。

(単位：円)

助成区分	助成番号	プロジェクト(事業)名	事業実施主体	総事業費	助成金額	備考
Ⅱ	1	くらし何でも相談会発展拡充事業	高知市 社会福祉協議会	300,000	300,000	
Ⅱ	2	赤い羽根お仕事応援プロジェクト	高知市 社会福祉協議会	355,000	355,000	
Ⅱ	3	「ほおっちょけん」啓発事業	高知市 社会福祉協議会	245,250	245,000	
Ⅱ	4	「ほおっちょけん」の仲間づくり～ボランティアセンター機能強化事業～	高知市 社会福祉協議会	472,800	472,000	
Ⅱ	5	「ほおっちょけん」のまちづくり事業～出会い・学びのプラットホーム～	高知市 社会福祉協議会	353,320	353,000	
Ⅱ	6	高知市社協の取り組みを知ってもらおう！プロジェクト～キャラクターを活用した周知度アップ～	高知市 社会福祉協議会	607,000	607,000	
Ⅱ	7	高知市社協の取り組みを知ってもらおう！プロジェクト～紙媒体を活用した周知度アップ～	高知市 社会福祉協議会	380,900	380,000	
計				2,714,270	2,712,000	
Ⅲ	1	フードバンク充実事業	四万十市 社会福祉法人連絡会	155,000	155,000	
計				155,000	155,000	
合 計				2,869,270	2,867,000	

<助成区分>

Ⅰ：市町村共募が解決すべき課題を提示して活動団体を公募する事業

Ⅱ：市町村社協が、地域福祉活動計画に基づいて実施する事業

Ⅲ：市町村社協と地域の福祉活動団体が連携・協働して行う事業

第4 民間団体の助成事業

1 中央競馬馬主社会福祉財団

公募により、11件の申請があり、令和元年7月16日に開催した「中央競馬馬主社会福祉財団助成事業推薦委員会」において次の5件について推薦決定し、中央競馬馬主社会福祉財団の審査の結果、推薦どおりに交付決定が行われた。

(単位：円)

法人名／施設名	事業内容	総事業費	助成金額
(福)高知県福祉事業財団 ／子供の家	送迎用車両	1,580,000	1,180,000
(福)すずめ福祉会 ／すずめ共同作業所	送迎用福祉車両	1,747,556	1,010,000
(特非)由菜の里 ／由菜の里	送迎・運搬用車両	1,650,000	1,230,000
(福)芳公会 ／ひまわり保育園	屋外遊具	1,458,000	1,090,000
(特非)あさひ会 ／はばたき共同作業所	ビニールハウス用エアコン	966,084	720,000
合 計		7,404,640	5,230,000

2 車両競技公益資金記念財団

車両競技公益資金記念財団が所掌する「ボランティア活動推進助成事業」及び「社会福祉施設等整備助成事業」について、それぞれ公募を行ったがいずれも申請はなかった。

第5 災害見舞金

火災や自然災害などの非常災害によって損害を受けた6市4町の世帯等に市町村共募を通じて見舞金を贈呈した。

【種類別件数及び金額】

(単位：円)

災害の種類	火災		半壊	床上浸水	死亡	合計
	全焼	半焼				
件 数	21	5	2	2	2	32
金 額	420,000	50,000	20,000	10,000	20,000	520,000

【市町村別】

	火災		半壊	床上浸水	死亡	合計
	全焼	半焼				
高 知 市	4	3				7
室 戸 市	2	1				3
南 国 市	3		1			4
須 崎 市		1				1
宿 毛 市	1					1
土佐清水市	6					6
大 豊 町	1					1
い の 町				2		2
仁 淀 川 町	3				1	4
梶 原 町	1		1		1	3
合 計	21	5	2	2	2	32

第6 災害たすけあい活動

1 県外災害

全国各地で発生した災害について、市町村共募に協力を依頼して、災害義援金の募集及び受入を行い、被災地の都道府県共同募金会に送金した。

【災害別送金実績】

(単位：円)

被災年月日	都道府県	災害名	送金額	備 考
H23. 3. 11	東北関東地域	東日本大震災	160,053,009	平成23～令和2年3月末
			23,000	宮城県に送金
H28. 4. 14	熊本県	平成28年熊本地震	19,095,324	R3. 3. 31まで
			123	H28年度から継続中
〃	岡山県	平成30年7月豪雨岡山県災害	14,013	R2. 6. 30まで
H30. 9. 6	北海道	平成30年北海道胆振東部地震	1,530	R2. 3. 31終了
R1. 8. 27	佐賀県	令和元年佐賀県豪雨災害	70,615	R2. 8. 31まで
R1. 9. 8	千葉県	令和元年 台風15号・台風19号・大雨千葉県災害	111,131	R2. 6. 30まで
R1. 10. 12	中央共募	令和元年台風19号災害	7,518,008	R3. 3. 31まで
〃	静岡県	令和元年台風第19号災害静岡県	10,000	R2. 3. 31終了
〃	栃木県	令和元年台風第19号栃木県災害	10,000	R2. 3. 31終了
〃	群馬県	令和元年台風第19号群馬県災害	10,000	R2. 3. 31終了
〃	埼玉県	令和元年台風第19号埼玉県災害	10,000	R2. 3. 31終了
〃	長野県	令和元年台風第19号災害	10,000	R3. 3. 31まで
合 計			7,788,420	

2 災害等準備金の拠出

令和元年台風第19号は、同年10月12日大型で強い勢力で本州に上陸し、関東甲信地方や東北地方を中心に広域にわたって甚大な被害を生じさせた。

今回の広域災害について、東日本大震災、熊本地震、平成30年7月豪雨災害と同様に災害支援制度運営要綱における「全国の県共募における準備金の拠出」により迅速に対応する必要があることから、特に被害が甚大であった宮城県、福島県、栃木県、長野県における災害ボランティアセンターの運営を広域で支援するため、平成28年度の災害等準備金として積み立てた額(4,000,000円)の10分の7(2,800,000円)を同年11月25日に拠出したものである。

第7 顕彰

共同募金運動に功績があり、その活動が優秀な個人・団体や、一定額以上の寄附者を顕彰するため、令和元年11月20日に開催された高知県社会福祉大会において、副会長(会長代理)から表彰状と感謝状の贈呈を行った。

＜表彰状・感謝状一覧＞

表彰等の種類		個人	団体
高知県共同募金会会長表彰(共同募金運動のボランティアとして7年以上関わり、特にその功績が顕著であった個人)		1名	
中央共同募金会会長感謝状(一口60万円以上の寄附者)			1団体
高知県共同募金会会長感謝状			
内 訳	5万円以上の寄附者(法人・団体・職場)		19団体
	3万円以上の寄附者(個人・学校・幼稚園等)	7名	5団体
合 計		8名	25団体

第8 会務の運営

本会の運営にあたっては、理事会、評議員会、配分委員会、監事監査等における意見や助言を踏まえながら、円滑な事業の執行に努めている。

また、事業運営の透明性を確保するため、ホームページで定款、役員名簿、決算書、事業報告、現況報告書を公表している。

なお、以下の表中(☆)印は、「決議の省略」の方法によるものである。

1 理事会

回次	開催日	決 議 事 項
第289回	R1.6.6	(1)2018年度(平成30年度)事業報告について (2)平成30年度会計決算について (3)高知県共同募金会評議員選任・解任委員会委員の選任について (4)評議員候補者の推薦について (5)高知県共同募金会評議員選任・解任委員会の議決方法について (6)役員候補者の提案について (7)第236回評議員会の招集について *会長及び常務理事の職務執行状況報告 *会長専決事項報告 *特別基金積立金の運用状況報告
第290回	R1.6.21	(1)会長、副会長及び常務理事の選定について (2)配分委員会の委員の選任について (3)評議員会の議決方法について
第291回 (☆)	R1.7.30	(1)令和元年度共同募金運動に係る目標額等について (2)理事候補者の提案について (3)評議員候補者の推薦について (4)評議員選任・解任委員会の議決方法について (5)評議員会の議決方法について
第292回 (☆)	R1.8.30	(1)高知県共同募金会配分委員会の委員の選任について (2)評議員会の議決方法について
第293回 (☆)	R1.9.8	(1)理事候補者の提案について (2)評議員会の議決方法について
第294回 (☆)	R1.9.30	(1)評議員候補者の推薦について (2)評議員選任・解任委員会の議決方法について

第 295 回 (☆)	R1. 12. 18	(1) 令和元年度「第 69 回NHK歳末たすけあい」の助成について (2) 評議員会の議決方法について
第 296 回 (☆)	R2. 3. 18	(1) 高知県共同募金会役員及び評議員報酬等規程の一部改正について (2) 令和元年度会計収支補正予算について (3) 令和 2 年度事業計画について (4) 令和 2 年度会計収支予算について (5) 令和元年度一般募金に係る助成について (6) 令和 2 年度高知県共同募金目標額の設定方針について (7) 第 242 回評議員会の議決方法について * 会長及び常務理事の職務執行状況の報告について * 会長専決事項の報告について * 令和元年度災害義援金の実績について

2 評議員会

回次	開催日	決 議 事 項
第 236 回	R1. 6. 21	(1) 2018 年度(平成 30 年度)事業報告について (2) 平成 30 年度会計決算について (3) 役員の選任について * 特別基金積立金の運用状況について
第 237 回 (☆)	R1. 7. 2	(1) 高知県共同募金会配分委員会の委員の選任について
第 238 回 (☆)	R1. 8. 15	(1) 令和元年度共同募金運動に係る目標額等について (2) 理事の選任について
第 239 回 (☆)	R1. 9. 11	(1) 高知県共同募金会配分委員会の委員の選任について
第 240 回 (☆)	R1. 9. 17	(1) 理事の選任について
第 241 回 (☆)	R1. 12. 25	(1) 令和元年度「第 69 回NHK歳末たすけあい」の助成について
第 242 回 (☆)	R2. 3. 26	(1) 高知県共同募金会役員及び評議員報酬等規程の一部改正について (2) 令和元年度会計収支補正予算について (3) 令和 2 年度事業計画について (4) 令和 2 年度会計収支予算について (5) 令和元年度一般募金に係る助成について (6) 令和 2 年度高知県共同募金目標額の設定方針について * 令和元年度災害義援金の実績について

3 監査

	開催日	実 施 内 容
事前監査	R1. 5. 9	平成 30 年度会計決算に係る仕訳、注記等の確認
本監査	R1. 5. 29	平成 30 年度の事業報告及び決算の監査 (結果) ・ 事業報告、計算関係書類、財産目録のすべてが適正であり、特段の指摘なし

4 評議員選任・解任委員会の招集等(決議の省略の方法による評議員選任・解任委員会)

回次	開催日	決 議 事 項
第 6 回	R1. 6. 11	(1)評議員(福留利也、山本佳史、市原泰)の選任について
第 7 回	R1. 8. 2	(1)評議員(沢田雅之)の選任について
第 8 回	R1. 10. 4	(1)評議員(高橋道雄)の選任について

5 配分委員会

回次	開催日	審 議 事 項
第 1 回	R1. 7. 22	(1)平成 30 年度テーマ型募金の助成決定について (2)令和元年度テーマ型募金参加申請団体の審査・承認について (3)令和元年度高知県共同募金目標額の設定について
第 2 回	R1. 9. 26	(1)令和元年度「当年度地域枠」の助成について (2)令和元年度地域テーマ募金参加申請団体の審査・承認について
第 3 回 (☆)	R1. 12. 16	(1)令和元年度「第 69 回NHK歳末たすけあい」の助成について
第 4 回	R2. 2. 28	(1)令和元年度共同募金(一般募金)の助成について

6 中央競馬馬主社会福祉財団助成事業推薦委員会

開催日	場所	審 査 事 項
R1. 7. 16	高知会館	平成 31 年度施設整備等助成事業の推薦について

7 中央共同募金会及び中国四国ブロック共同募金会

会議の名称	開催日	場所	主な内容等
中央共同募金会 第 189 回評議員会	R1. 6. 24	東京都	*平成 30 年度事業報告及び会計決算について *理事及び監事の選任について
都道府県共同募金 会常務理事・事務局 局長会議	R1. 7. 9 ~ 10	東京都	*70 年答申の推進について *社協と共募の連携の具体策提案について *準備金見直し等災害対応について *遺贈寄附推進の提案について *休眠預金への対応について *統計の見直しについて *赤い羽根の取扱いについて
中国四国ブロック 常務理事・事務局 局長会議	R1. 11. 11 ~ 12	広島市	*広島県における「テーマ型募金」の事例紹介 *各県提出議題の協議・情報交換
都道府県共同募金 会常務理事・事務局 局長会議	R2. 2. 10	東京都	*令和 2 年度事業計画について *70 年答申推進事項推進の取組方策について *赤い羽根の取扱いについて *分担金取扱要領について *NHK歳末中央共募経費の見直しについて *口座振替による毎月寄附について *災害時業務支援資金について *災害義援金の取扱いについて
中央共同募金会 第 190 回評議員会 (☆)	R2. 3. 14	東京都	*平成 31 年度補正予算について *令和 2 年度事業計画及び収支予算について *理事の選任について

8 市町村共同募金委員会事務局長・事務担当者会

開催日	場所	主な内容等
R1. 6. 27	ふくし交流プラザ	<ul style="list-style-type: none"> *平成 30 年度共同募金運動の実績について *令和元年度事業計画について *令和元年度高知県共同募金会目標額の設定について *「当年度地域枠」助成について *70 年答申に基づく取組について

【参考資料】

共同募金の年次推移

(単位：円)

年度	一般募金	指数	地域歳末	指数	NHK歳末	指数	合計	指数
1995	183,450,652	100.0%	31,117,118	100.0%	10,119,377	100.0%	224,687,147	100.0%
1996	182,490,898	99.5%	30,191,266	97.0%	10,075,841	99.6%	222,758,005	99.1%
1997	174,918,549	95.3%	27,794,603	89.3%	12,299,956	121.5%	215,013,108	95.7%
1998	168,569,585	91.9%	26,794,623	86.1%	9,723,325	96.1%	205,087,533	91.3%
1999	168,170,005	91.7%	27,627,460	88.8%	10,216,079	101.0%	206,013,544	91.7%
2000	169,092,469	92.2%	29,940,920	96.2%	8,657,379	85.6%	207,690,768	92.4%
2001	159,992,337	87.2%	30,751,497	98.8%	8,487,773	83.9%	199,231,607	88.7%
2002	157,311,630	85.8%	29,464,758	94.7%	7,662,967	75.7%	194,439,355	86.5%
2003	154,302,588	84.1%	28,878,146	92.8%	9,809,859	96.9%	192,990,593	85.9%
2004	148,746,083	81.1%	28,228,738	90.7%	8,802,056	87.0%	185,776,877	82.7%
2005	144,241,393	78.6%	27,618,154	88.8%	6,553,569	64.8%	178,413,116	79.4%
2006	138,261,456	75.4%	21,697,632	69.7%	6,625,661	65.5%	166,584,749	74.1%
2007	134,630,113	73.4%	20,321,546	65.3%	6,428,494	63.5%	161,380,153	71.8%
2008	130,933,648	71.4%	20,238,007	65.0%	6,020,359	59.5%	157,192,014	70.0%
2009	127,697,693	69.6%	19,762,114	63.5%	4,906,241	48.5%	152,366,048	67.8%
2010	124,396,477	67.8%	19,571,567	62.9%	4,888,827	48.3%	148,856,871	66.3%
2011	123,312,480	67.2%	20,080,548	64.5%	4,314,812	42.6%	147,707,840	65.7%
2012	119,896,673	65.4%	19,023,050	61.1%	4,328,355	42.8%	143,248,078	63.8%
2013	124,017,999	67.6%	19,411,176	62.4%	5,697,002	56.3%	149,126,177	66.4%
2014	122,180,672	66.6%	18,390,038	59.1%	6,419,495	63.4%	146,990,205	65.4%
2015	111,368,817	60.7%	18,249,153	58.6%	4,009,108	39.6%	133,627,078	59.5%
2016	108,820,521	59.3%	17,838,511	57.3%	3,897,962	38.5%	130,556,994	58.1%
2017	106,266,821	57.9%	17,660,802	56.8%	4,166,288	41.2%	128,093,911	57.0%
2018	104,901,428	57.2%	17,265,689	55.5%	3,506,590	34.7%	125,673,707	55.9%
2019	106,405,228	58.0%	17,173,596	55.2%	4,243,385	41.9%	127,822,209	56.9%

注1)各年度の「指数」は「1995」に対する比率である。

注2)「一般募金」にはテーマ型募金額を含む。

